

東北地方 1 か月予報

(7 月 1 2 日から 8 月 1 1 日までの天候見通し)

平成 2 0 年 7 月 1 1 日
仙台管区气象台発表

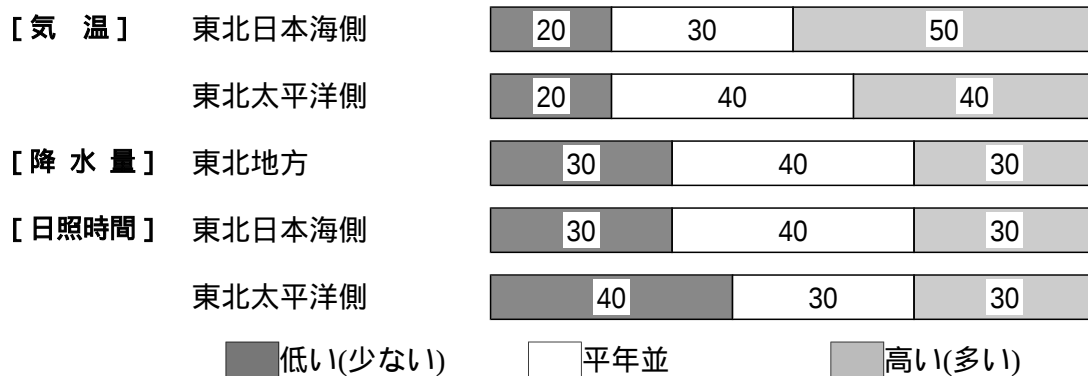
< 予想される向こう 1 か月の天候 >

向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

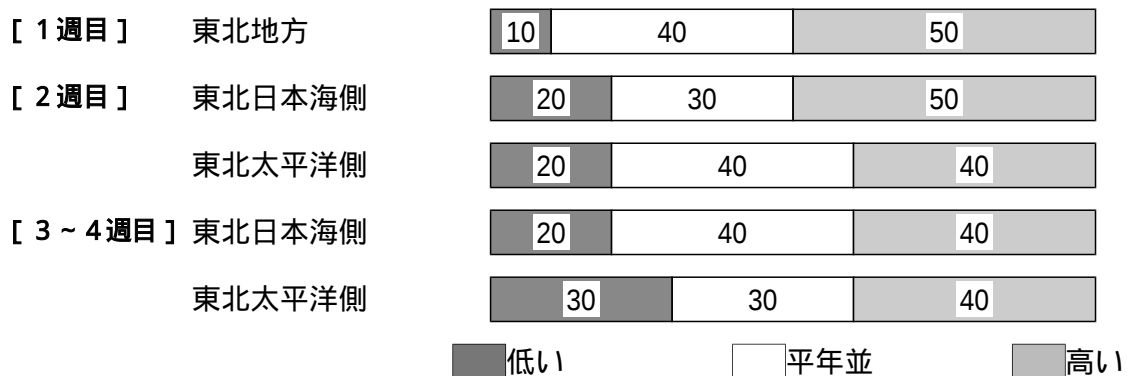
向こう 1 か月の平均気温は、東北日本海側で高い確率が 5 0 %、東北太平洋側で平年並または高い確率がともに 4 0 % です。

週別の気温は、1 週目は東北地方で高い確率が 5 0 %、2 週目は東北日本海側で高い確率が 5 0 %、東北太平洋側で平年並または高い確率がともに 4 0 %、3 ~ 4 週目は東北日本海側で平年並または高い確率がともに 4 0 % です。

< 向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 7 月 1 2 日 (土) ~ 8 月 1 1 日 (月)
1 週目 : 7 月 1 2 日 (土) ~ 7 月 1 8 日 (金)
2 週目 : 7 月 1 9 日 (土) ~ 7 月 2 5 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 7 月 2 6 日 (土) ~ 8 月 8 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は7月18日

3 か月予報：7月24日（木） 14時

< 参考資料（ 平年並の範囲等 ） >

（ １ ） 30 年平均値（ 向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温 ）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温()		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	22.5	108.5	189.5	20.7	22.0	23.5
深浦	22.6	145.7	188.9	21.0	22.3	23.5
むつ	21.0	114.9	161.1	19.2	20.5	22.0
八戸	21.7	109.1	179.4	19.8	21.2	22.8
秋田	24.0	164.6	189.9	22.3	23.7	24.8
盛岡	22.9	164.4	158.1	21.4	22.6	23.8
大船渡	22.3	154.4	163.8	20.6	21.8	23.2
宮古	21.4	133.3	163.4	19.6	20.8	22.4
仙台	23.4	151.3	148.0	21.6	22.9	24.3
石巻	22.7	115.5	167.9	21.0	22.2	23.5
山形	24.4	140.3	176.4	22.8	24.1	25.3
新庄	23.5	173.0	175.0	21.9	23.2	24.4
酒田	24.4	168.0	205.4	22.7	24.1	25.3
福島	24.8	137.9	153.6	23.1	24.3	25.7
若松	24.5	145.6	192.2	23.1	24.2	25.3
白河	23.0	184.1	149.6	21.7	22.7	23.7
小名浜	22.9	114.4	179.5	21.4	22.5	23.6

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（ ２ ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（ 比 ）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.6 ～ +0.7	75 ～ 117	90 ～ 112
東北日本海側	-0.6 ～ +0.6	78 ～ 117	92 ～ 112
東北太平洋側	-0.5 ～ +0.9	76 ～ 117	91 ～ 116

（ ３ ） この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.9 ～ +0.9	-0.7 ～ +1.1	-0.4 ～ +1.0
東北日本海側	-0.8 ～ +0.7	-0.7 ～ +1.0	-0.6 ～ +0.8
東北太平洋側	-0.9 ～ +1.0	-0.7 ～ +1.3	-0.3 ～ +0.9

< 参考資料（ 利用上の注意 ） >

（ １ ） 気温（ 降水量 ）等は、「低い（ 少ない ）」「平年並」「高い（ 多い ）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（ それぞれ 3 3 % ）となるように決めてあります（ 気候的出現率と呼びます ）。

（ ２ ） 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 1 0 % 以下や 6 0 % 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（ 3 0 % 、 4 0 % ）の確率しか付けられません。

（ ３ ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（ 少ない ）場合は「平年に比べて多い（ 少ない ）」、また平年の日数と同程度に多い（ 少ない ）場合には「平年と同様に多い（ 少ない ）」と表現します。なお、単に多い（ 少ない ）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（ 少ない ）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 20 年 7 月 11 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (7 月 12 日～8 月 11 日) :

東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

平均気温は東北日本海側で高い確率が 50%、東北太平洋側で平年並または高い確率がともに 40%です。

1 週目 (7 月 12 日～7 月 18 日) :

気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多いでしょう。

平均気温は高い確率が 50%です。

2 週目 (7 月 19 日～7 月 25 日) :

高気圧におおわれる日が多い見込みですが、一時前線や湿った東風の影響を受けるでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

平均気温は東北日本海側で高い確率が 50%、東北太平洋側で平年並または高い確率がともに 40%です。

3～4 週目 (7 月 26 日～8 月 8 日) :

高気圧におおわれる日が多い見込みですが、一時前線や湿った東風の影響を受けるでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

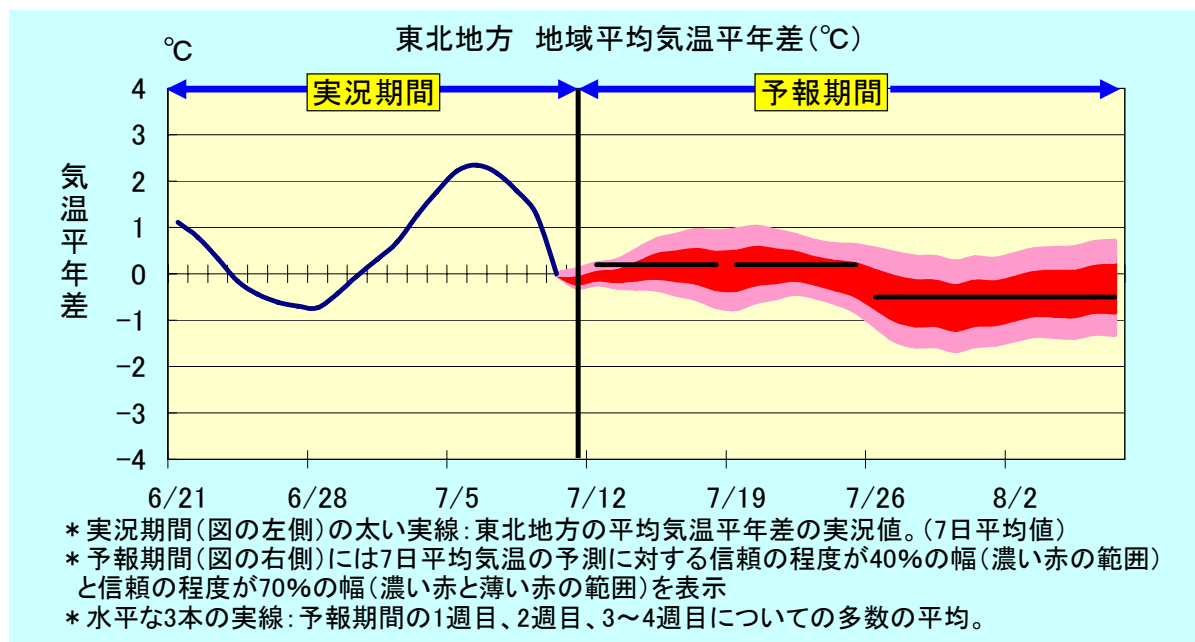
平均気温は東北日本海側で平年並または高い確率がともに 40%、東北太平洋側では各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	14.8 日	2.8 日	3.9 日	8.1 日
東北太平洋側	13.1 日	2.4 日	3.3 日	7.4 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目、2 週目は平年付近、3～4 週目は平年を下回る予想となっている。予報は、その他の資料から期間を通して高めに考える。

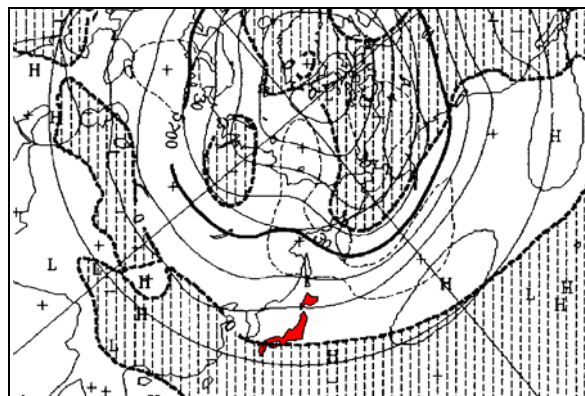


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

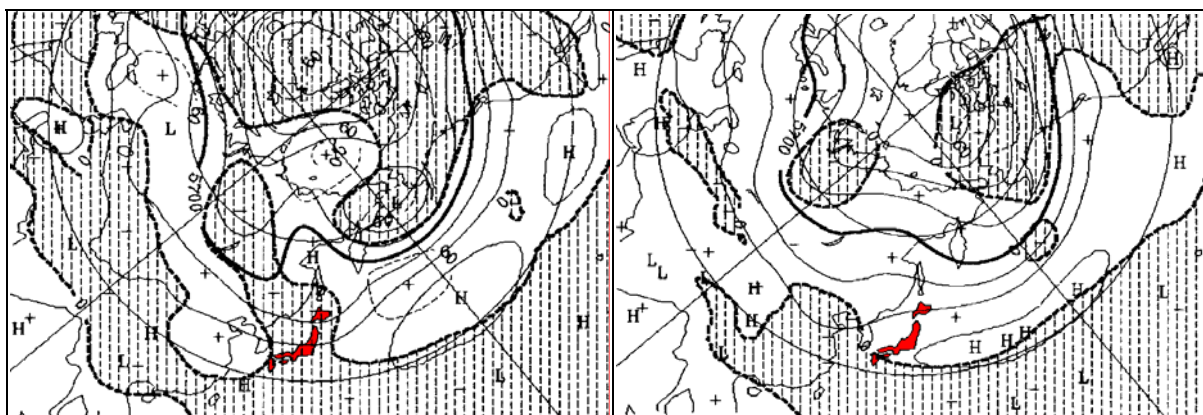
1か月平均: 極東域は、中高緯度域ではオホーツク海からアリューシャン列島付近を中心に広く正偏差、低緯度域は広く負偏差。東北地方は正偏差で高温傾向が見込まれるが、東北太平洋側はオホーツク海高気圧の影響を受ける時期もある見込み。

1週目: 中国大陸東岸が正偏差、日本付近は負偏差、日本の東海上は正偏差という波列がみられる。日本付近は気圧の谷で、曇りや雨の日が多い見込み。

2週目: 日本付近は本州以北で正偏差。高温傾向が見込まれるが、東北太平洋側はオホーツク海高気圧の影響を受ける可能性もある。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)

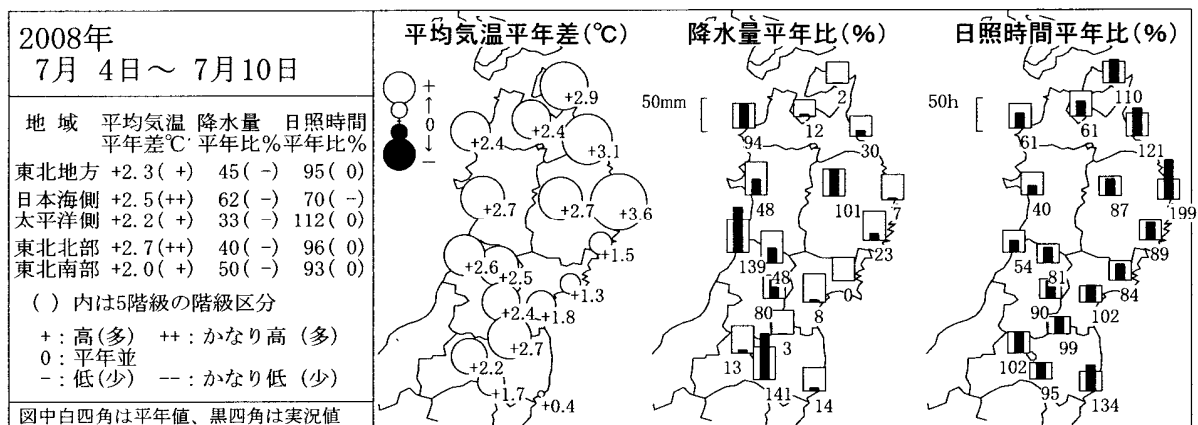


1週目平均 500hPa 予想天気図 2週目平均 500hPa 予想天気図
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）
陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（7月4日～7月10日）の天候の経過

この期間、気圧の谷や上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。5日から6日にかけては日本の東海上の高気圧におおわれて晴れたところも多かったが、大気の状態が不安定となり雷雨になったところもあった。期間を通して南からの暖かい空気が入りやすく、気温は高くなった。

平均気温は東北北部でかなり高く、東北南部で高い。降水量は東北地方で少ない。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)